

# 一般社団法人 全国子どもの貧困・教育支援団体協議会 2022年度 事業報告

## 報告対象事業期間

2022年6月1日～2023年5月31日

## 主な活動内容

### 1. 政策提言勉強会の開催

NPO等支援団体の存在意義を明確に伝え、継続的な支援活動を行うことができるような環境を整える制度設計を進めるため、会員団体間での政策提言勉強会を開催した。

<政策提言勉強会>

10月29日：「子ども支援に関する主要政策の動向と現場での活動」

青砥 恭 氏 / NPO 法人さいたまユースサポートネット 代表理事

能島 裕介 氏 / NPO 法人ブレーンヒューマニティー ファウンダー

鈴木 平 氏 / NPO 法人 TEDIC 代表理事

10月30日：「子どもの貧困支援の意義についてあらためて考える」

山田 哲也 氏 / 一橋大学 教授

4月27日：「地方自治体との連携」

大橋 雄介 氏 / NPO 法人アスイク 代表理事

### 2. シンポジウムの開催

教育支援を取り巻く現状について、支援現場における具体的な話を盛り込みながら、今後の支援のあり方についての検討・議論を行う場として、ハイブリッド（対面＋オンライン）形式でのシンポジウムを開催した。

<シンポジウム>

2月24日：「地方の子どもの貧困と支援の実情

～これからの私たちに求められること～

手倉森 一郎 氏 / 内閣府 子ども貧困対策担当 参事官

小松 政 氏 / 子どもの未来を応援する首長連合、武雄市長

宮崎 まゆ子 氏 / 日本生命保険相互会社 コーポレートプロモーション部  
地域・社会共創部長

小山田 隆 氏 / 公益社団法人日本ユネスコ協会連盟 理事

高橋 勇造 氏 / 認定 NPO 法人 Kacotam（北海道） 理事長

糸永 早織 氏 / 日岡地域食堂（大分県） 代表

### 3. 合宿勉強会の開催

全国の支援団体の知見の共有やスキルアップはもとより、支援団体間のネットワーキングを目的として、コロナ禍の影響により2019年度の開催を最後に中止となっていた合宿勉強会を約3年ぶりに開催、17団体31名が参加した。

<合宿勉強会>

10月29日～30日：「2022年度合宿勉強会」@静岡県熱海市

1日目：全体セッション

・「子ども支援に関する主要政策の動向と現場での活動」

テーマ別セッション

・「行政との関係構築」「他団体とのネットワーク」

・「職員の採用・育成」「組織基盤強化」

・「教育支援のノウハウ」「ITの利活用」

2日目：ご講演（一橋大学 山田哲也教授）

・「子どもの貧困支援の意義についてあらためて考える」

グループディスカッション

・「今後、協議会に期待すること」

#### 4. 「教育支援団体個別支援プログラム2022 supported by 日本生命」の実施

日本生命保険相互会社様のご支援を受け、全国各地で生活困窮家庭の子どもに対する教育支援活動を行っている非営利の団体を対象とした伴走支援プログラム「教育支援団体個別支援プログラム2022 supported by 日本生命」を実施した。

採択団体は、一般社団法人ひふみよ（北海道）、NPO 法人志塾フリースクールラシーナ（大阪府）、きたく部（大分県）の3団体であり、7月から翌年3月までの約9カ月間にわたり伴走支援を実施し、4月21日に成果報告会も開催した。

また、同プログラムについては、日本生命保険相互会社様から2023年度も継続してご支援いただくことが決定、2023年度の採択団体は、NPO 法人未来経験プロジェクト（神奈川県）、子どもみらい食堂（新潟県）、認定NPO 法人兵庫子ども支援団体（兵庫県）の3団体に決定した。

#### 5. 企業とのマッチング事業

2022年度も多く企業のみなさまから様々なご支援をいただき、会員団体のみなさまにお繋ぎさせていただいた。

なお、株式会社壺番屋様からは「学習支援環境整備プログラム supported by 壺番屋」として、総額500万円規模の物品購入のためのご寄贈をいただき、2023年度も継続してご支援いただけることが決定した。

<ご支援企業（五十音順）>

・株式会社壺番屋様 / 学習支援環境整備のために団体が必要とする物品

- ・株式会社エデュケーショナルネットワーク様 / 学習教材
- ・株式会社荏原製作所 / 文房具等
- ・株式会社 Gakken 様 / 児童向け図書
- ・株式会社学研プラス様 / 児童向け図書
- ・一般財団法人国際文教慈善基金会 / お米
- ・株式会社ナック様 / 文房具
- ・ニッセイ商事株式会社様 / 文房具等
- ・公益社団法人リース事業協会 / パソコン無償貸与

## 6. 啓蒙活動

当会ホームページ、並びに Facebook ページにて、子どもの貧困や教育支援に関する情報発信を実施した。

## 7. その他の活動

### ➤ 経済同友会との意見交換会への参加

12月21日、内閣府主催「マッチングネットワーク推進協議会」における、経済同友会との意見交換会に当会代表理事の青砥と事務局が参加した。

経済同友会様からの要望に応じ、3月6日に現場（NPO 法人さいたまユースサポートネット）視察の受入を実施した。

### ➤ 「MinecraftCup2022 全国大会」大会アドバイザーへの就任

当会代表理事の青砥が昨年度に引き続き、「MinecraftCup2022 全国大会」の大会アドバイザーに就任した。

## 会員団体、協力団体について

会員団体については、2022年5月末時点で73団体となった。また、協力団体としては2団体からのご賛同をいただいている。

## 理事会の開催について

2022年度、理事会を全7回開催した（①6月27日、②8月6日、③8月29日、④10月24日、⑤12月5日、⑥2月27日、⑦5月11日）。

理事会では、各理事が当会の運営方針、活動計画等について協議した。

一般社団法人 全国子どもの貧困・教育支援団体協議会  
2022年度 事業報告附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項

◆特記事項なし